

## 8100C ファームウェア更新方法

本作業を行う前にまず次の点にご注意ください。

注1：ファームウェア更新後、ユーザ ID、パスワード等の設定は初期値に戻りますので再度設定を行う必要があります。

注2 適用するファームウェアを間違えるとモデム故障の原因となりますので、ご注意ください。

### [ファームウェア更新ファイル]

ご利用モデムの現在のファームウェアバージョンを確認してください。

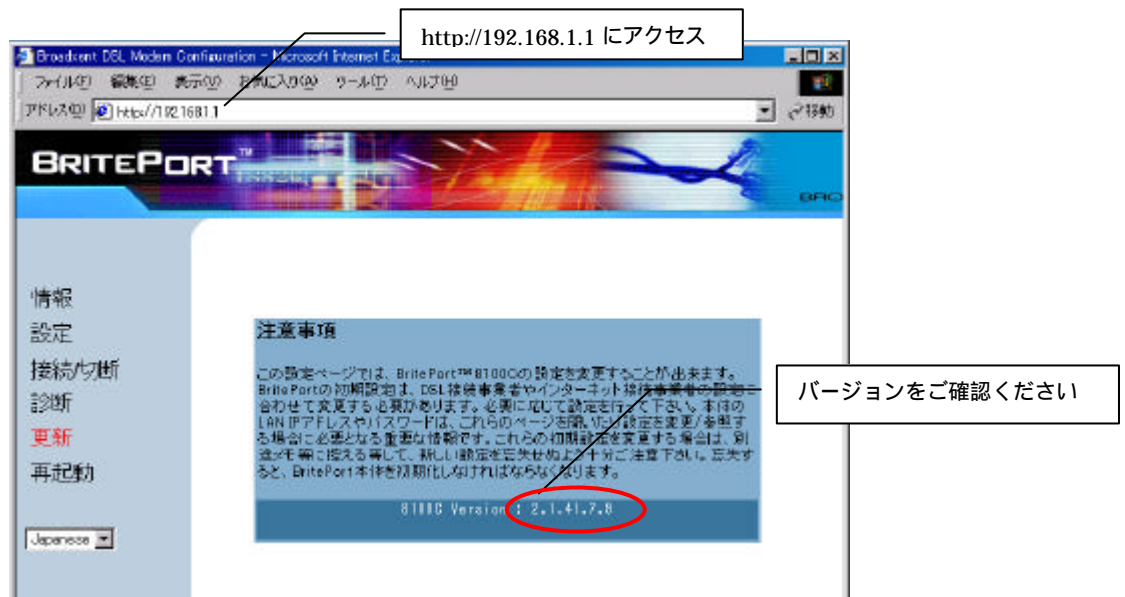
バージョンにより適用するファームウェアが異なりますのでご注意ください。

現在のバージョンが「2.1.41.7.9」の場合、「2169139\_HW07A.dsi」を適用してください

現在のバージョンが「2.1.41.7.9」以外の場合、「2169139\_HW10B.dsi」を適用してください

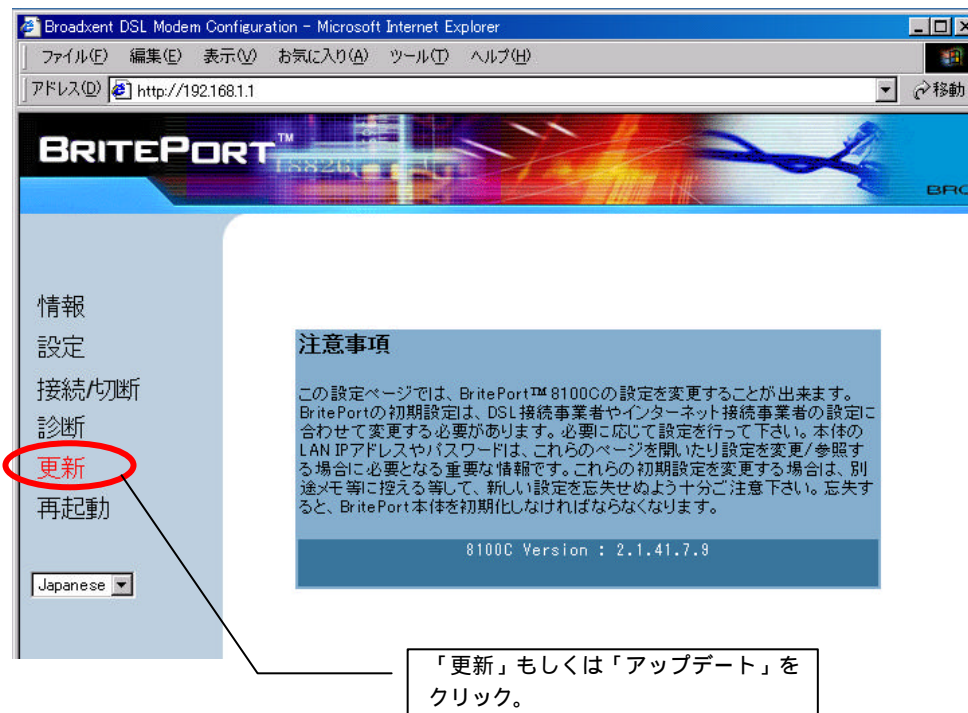
現在のバージョンは下記の手順でご確認ください。

1. ブラウザより、モデム設定画面 (<http://192.168.1.1>) にアクセスしてください。
2. 下記画面のようにファームウェアのバージョンが表示されますので、ご確認ください。

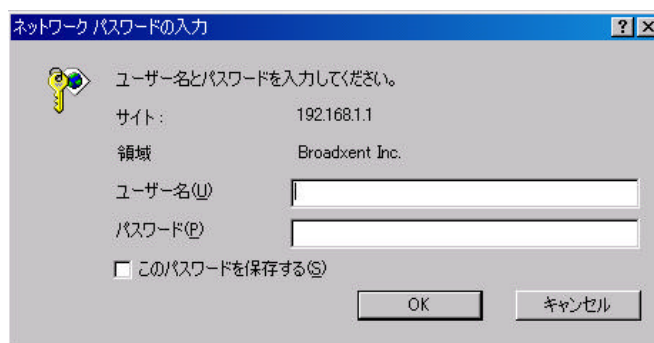


## [ファームウェアの更新手順]

1. モデム設定画面の左メニューより「更新」をクリックしてください。(バージョンによっては「アップデート」と表記されている場合があります)



2. ネットワークパスワードの入力画面が表示されますので、モデムに同梱されていた「リファレンスシート」をご参照いただき、それぞれ入力後「OK」をクリックしてください。



\* リファレンスシート 設定Cをご参照ください。

3. ファームウェアの更新画面が表示されます。

「参照」をクリックし、対応したファームウェアを選択してください。適用するファームを間違えた場合、モデム故障の原因となりますので、ご注意ください。



4. 更新をクリックして下さい。



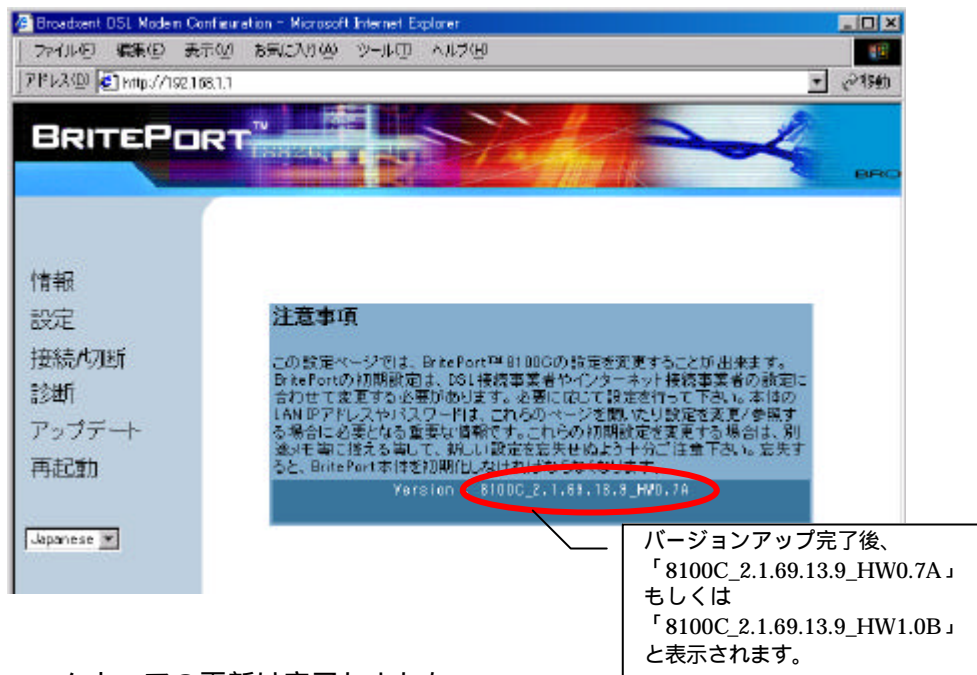
5. 下記画面が表示されますので、約 60 秒～80 秒お待ちください。



6. ファームアップ完了後、下記画面が表示されますので「OK」をクリックしブラウザを終了してください。



7. 再度、ブラウザからモデム設定画面 (http://192.168.1.1) にアクセスし、ファームウェアのバージョンをご確認ください。



以上で、ファームウェアの更新は完了しました。

## WindowsMessenger / MSN Messenger のご利用について

- Windows Messenger / MSN Messenger は、初期設定のままご利用いただけます。  
特にモデムの設定変更を行う必要はありません。利用できる機能については、下表をご参照ください  
(ファームウェアアップ後の ADSL 送信ユーザID, 送信パスワードについては設定して頂く必要があります。)
- “ファイルまたは写真の送信”機能につきましては、アプリケーションが動作不安定になる場合があるため、メーカーアナウンスでは非対応となっております。  
(弊社でテストした結果、使用できることを確認できましたが、保証の限りではございません)
- Net Meeting について  
モデム設定画面より、次ページ以降の設定を行うことでご利用できます。(通信相手側も NetMeeting を使用している必要があります。)  
ただし、NetMeeting 自体が UPnP に対応していない事や、マイクロソフト社の開発チームも既に解散しているといった情報等もあり、メーカーアナウンスでは、非サポートとなっております。

機能	MSN Messenger	Windows Messenger (WindowsXP のみ)
インスタントメッセージ	OK	OK
音声チャット	OK	OK
ビデオチャット	- (*1)	OK
ファイルまたは写真の送信	非対応 (*2)	非対応 (*2)
電話をかける	OK	OK
電子メールの送信	OK	OK
リモートアシスタンス	-	非対応
アプリケーション共有	- (*1)	OK
ホワイトボード	- (*1)	OK
NetMeeting	非サポート	-

- \* 1 : MSN Messenger 自体には機能がありませんが、NetMeeting に同等機能があります。
- \* 2 : メーカーアナウンスでは非対応となっておりますが、弊社でテストした結果、使用できることを確認しております。ただし保証の限りではございません。

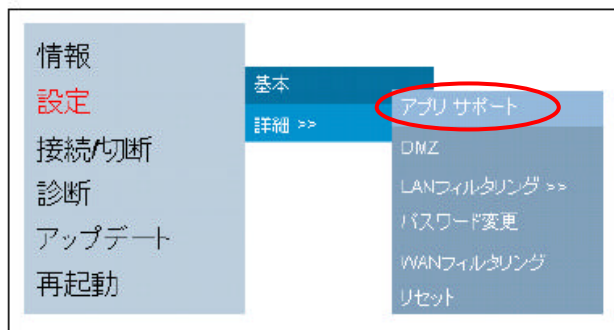
## 「アプリサポート」の設定方法

「アプリサポート」機能は、Netmeeting などを使用する際に必要になるポートフォワーディング設定を、予めモデムに準備することにより、簡単な設定を行うのみで利用できるようにしたものです。以下に設定方法を記載します。

- ( 1 ) パソコンと8100C をLAN ケーブルで接続し、それぞれの電源を投入してください。
- ( 2 ) ブラウザよりモデム設定画面 ( <http://192.168.1.1> ) にアクセスしてください。
- ( 3 ) 下記のモデム設定画面が表示されます。



- ( 4 ) 画面左メニューより、[ 設定 ] [ 詳細 ] [ アプリサポート ] を選択してください。



(5) 下記のような画面が表示されます。

以下のアプリケーションのポートフォワーディング設定が準備されています。

\* MSN Messenger については、当画面で設定しなくてもご利用いただけます。

アプリ サポート設定						
No.	スイッチ	アプリケーション名	プロトコル	先頭ポート番号	後尾ポート番号	IPアドレス
1	<input type="checkbox"/>	ftp	TCP	21	21	
2	<input type="checkbox"/>	RealAudio	TCP	7070	7070	
3	<input type="checkbox"/>	Quake	UDP	26000	26000	
4	<input type="checkbox"/>	MSN Messenger	TCP	1863	1863	
			TCP	6891	6901	
5	<input type="checkbox"/>	DirectX Gaming	TCP	47624	47624	
			UDP	6073	6073	
			BOTH	2300	2400	
6	<input type="checkbox"/>	Netmeeting	TCP	1720	1720	
			TCP	1503	1503	

LANクライアント	
LANクライアント	IPアドレス
240Z	192.168.1.100

適用
更新
ヘルプ

(6) ご利用になるアプリケーションのスイッチ欄にチェックマークを付け、使用するパソコンの IP アドレスを設定してください。

(例) Netmeeting を利用する際の設定

6	<input checked="" type="checkbox"/>	Netmeeting	BOTH	2300	2400	192.168.1.100
			TCP	1720	1720	
			TCP	1503	1503	

(7) 適用ボタンを押します。

適用

(8) 下記のようなメッセージが表示されますので、画面左メニューから [再起動] をクリックし、モデムを再起動してください。

新しい設定を有効にしました。  
変更した設定を保存するにはBritePortを再起動して下さい。

以 上